

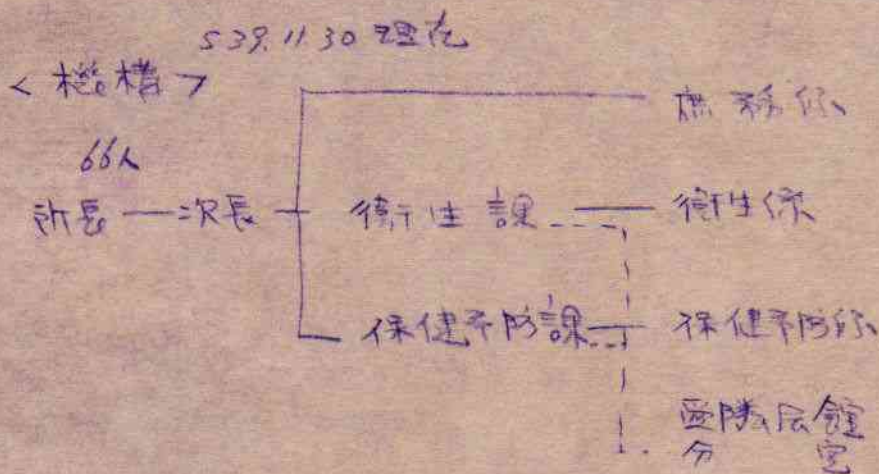
§2 予の他対策

1. 衛生

○ 西成保健所庁室

<沿革>

- S17.3.20 指所阪大103号 保健所設置決意
- S18.6.20 西成区辰巳通2-14のP11旧 塚西健康相談所(保健所)に附設
- S24.3.24 所在地 西成区旭南通2-79/1 に移転
- S36.10.20 西成保健所愛隣会館庁室設置



1) 環境衛生

簡易宿所、旅館、公衆浴場などの監視指導

2) 食品衛生

飲食店、喫茶店、食品製造販売店などの監視指導

3) 保健衛生

結核患者、乳幼児、妊産婦などの保健指導

4) 精神衛生

精神障害者（大半がアルコール中毒者）の入院
病院の医療相談

当庁室は、昭和36年4月1日遷移後の10月20日に
今宮市民館の一室に設置された。当時西成区全体或は
大阪市全域の実態を把握するための人口動態統計、衛
生統計、社会福祉統計を始め各種調査による資料はあ
ったが、いずれも当地区の特殊事情を正確につかみ得
るものではなかった。

そこで分室の事業を進める一の方策として当庁室は地
区の実態把握、業者の監視指導、各種健康相談、保健婦
による家庭訪問等、この地区の住民とじかに接触するこ
とによって、従来保健衛生行政の中で最も困難な業務の
一つであった低所得階層対策、スラム対策を根本的に考
え、一層重点的に推進するため開設されることになっ
た。

この後昭和37年4月1日愛蔵会館が地区の名出先機関を
総目的に包摂して、お互いが轄(う)り問題を研究し、
調整し事務の円滑な進行を計るため建設されると同時に
愛蔵会館に移り現在に至っている。

2. 教育

○ あいりん小学校、あいりん中学校

昭和37年2月、地区の不就学児童、生徒を対象に
荻之茶屋小学校分校、石宮中学校分校として「あい
りん学園」が発足し、翌年4月にあいりん小、中学
校」として独立開校した。

なお、昭和42年度(42年度)東入船町の新独
立校舎へ移転する予定である。

現在の教職員数、在学人数は次のとおり

△ 教職員数 (27名)

校長 1

教頭 1

教諭 17 (小学校9、中学校8)

養護教諭 1

ワーカー 1

事務職員 2 (小学校1, 中学校1)

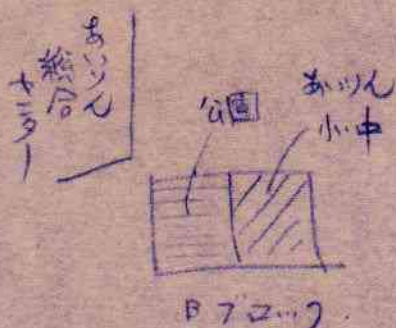
給食調理員 2

校務員 2 (小学校1, 中学校1)

○ 在学人数 (63名)

小学生	男	22	中学生	男	7
	女	24		女	10

B7ブロック (東入船町)



2019年度新築移転

3 土木

1) 道路の舗装新設 44m 改修、防塵処理

○ 未舗装道路

東四条三丁目東西線 (60m)

東四町南北線 (30m)

2) 街路灯の設置

既設置数 254灯

3) 定国柵の設置

市道尼崎平野線兩側には設置済み

4 清掃

1) 公衆便所

今池町、天王寺公園南口、東萩町、海道公園

東入船町 5ヶ所

2) 塵芥の定期的処理

週2回

3) 道路の清掃

○ 尼崎平野線

テビキ1箇所 週3回)

スイーパー (夜間週3回)

○ 堺筋線

スイーパー (夜間週6回)

4) 不法投棄物の処理

東四条公園周辺を重点的(月3回)

5 住宅

1) 萩茶屋住宅

この住宅は、住居地区改良事業として、愛隣地区センター労働施設の南側屋上（人工庭園）に建設された9階建の高層耐火改良住宅（2DK170戸、集居室、管理室）で、昭和26年10月1日に開設した。

2) 店舗併存改良住宅

昭和28年度以降建設予定（西入船町）

店舗22戸、住宅140戸

6. 区画整理

地区の区画整理は戦災復興を目的とした大阪都市計画事業西成地区復興工地区画整理事業により進められ、工区を菟心茶屋と呼び、地区のうち全部含まれる町丁目名は甲岸町、東四条ノへ2丁目、一部含まれる町丁目名は東入船町、西入船町、海道町、東菟町、東田町、東四条3丁目、昭和26年3月末までに事業完了の予定である。

未整理地区は次のとおり

- 1) 東田町尾崎平野線南側一帯
- 2) 東田町堺筋線西側一帯

<通称ニヨンバンガードを広げる--南海と交渉中>

- 3) 東田町中央南北線の一部
- 4) 海道の南海防堀線西側の一部
- 5) 東萩の南海本線ガード東側の一部
- 6) 東四条公園内アパート1棟
- 7) 海道の萩之茶屋本通中央南側商店1戸
- 8) 海道の南海防堀線白池駅下西側商店1戸
- 9) 尼平線、新合宮高架橋5ヶ所の移設--道路拡充

7 消防

1) 立入検査

簡易宿所を重点的に毎年2回以上実施している。

建築局、保健所との合同三者立入検査を昭和46年

12月から3回実施した

2) 消防訓練

簡易宿所を選定し、春、秋の火災予防運動期間中

に、最低1回以上の合同訓練を実施している。

3) 救急業務の充実

昭和47年2月1日、地区内の海道出張所に救急車1台を特別配置した。

4) 防火思想の普及および防火指導

ア 公園

地区住民の健康増進と文化的生活の向上に寄与するため、公園、緑地の建設の促進事業をすすめていく。

地区内には御器樹(垂柳)が市道尾崎平野線、市道塚筋線各線各線にクハの間に間隔で植樹され、次の児童公園がある

1) 海道公園

2) 東菘田公園

3) 甲岸公園

4) 東四条公園

5) 東入船公園(昭和42年度以降、建設予定)